

防災アンケート集計報告

令和3年2月実施



中井地域自主防災会
中井地域まちづくり推進委員会
中井地域市民センター

中井町防災アンケート結果集計

(2021年2月実施)
中井地域自主防災会

◎ 日頃の備えについて

1 備蓄品を用意している

はい	いいえ	無回答
193	112	10
61%	36%	3%



用意している備蓄品	合計(戸数)
飲料水	92
食料品	92
カセットコンロ	136
使い捨てカイロ	108
ウェットティッシュ	136
マスク	170
消毒用アルコール	93
その他	19

■はい ■いいえ ■無回答

☆用意している食料品

カップ麺・レトルト食品・ラーメン・米・缶詰・お茶・スープ・食パン・チョコレート・ふりかけ
バックご飯・カンパン・菓子・ジュース・肉・野菜・ビスケット・冷凍食品・カレー・玄米
ごま・干し大根・塩・高野豆腐・おかゆ・乾物・うどん・そば・調味料

☆その他

電池・ラップ・ゴミ袋・筆記用具・ロープ・雨具・薬・ハンドソープ・発電機・メイバランス
・簡易トイレ・給水用タンク・湯たんぽ・ガソリン・灯油・手袋・タオル・バスタオル
・紙食器類・箸・ブランケット・レジャーシート・ティッシュ

2 非常持出品を用意している

非常持出品	合計(戸数)
飲料水	60
非常食	42
携帯電話の充電器	72
懐中電灯	143
携帯ラジオ	59
タオル	128
軍手	118
ライター	89
ロウソク	80
薬	85
保険証	91
マスク	122
着替え	49
雨具	65
貴重品	71
その他	9

はい	いいえ	無回答
175	122	29
56%	39%	9%



■はい ■いいえ ■無回答

☆その他

電池・簡易テント・ヘッドランプ・ヘルメット・長靴・GPS・無線機・めがね・スリッパ・靴下
・メモ帳・マスキングテープ

3 住宅用火災警報器の点検を定期的に行っている。

はい	いいえ	無回答
100	170	46
32%	54%	15%



4 家に消火器がある

はい	いいえ	無回答
154	132	30
48%	42%	10%



5 地震に備えて、家具の転倒防止をしている

はい	いいえ	無回答
36	242	37
11%	77%	12%



6 高梁市の防災ラジオをつけている

はい	いいえ	無回答
204	85	28
65%	27%	9%



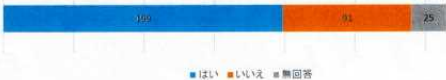
7 緊急キットの内容を更新している

はい	いいえ	無回答
95	171	49
30%	54%	16%



8 停電時でも使える暖房器具を用意している

はい	いいえ	無回答
199	91	25
63%	29%	8%



9 家族で防災について話すことがある

はい	いいえ	無回答
138	145	32
44%	46%	10%



10 地域で防災について話すことがある

回答者数	いいえ	無回答
170	139	41
54%	44%	13%



市の防災メールに登録している家族がいる

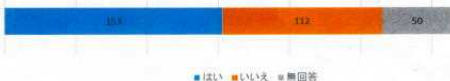
はい	いいえ	無回答
68	198	49
22%	63%	16%



◎ 災害が発生した場合

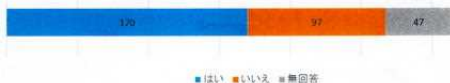
12 災害が発生したら避難する所を独自で決めている

はい	いいえ	無回答
153	112	50
49%	36%	16%



13 災害発生時に必ず声かけをする人がいる

はい	いいえ	無回答
170	97	47
54%	31%	15%



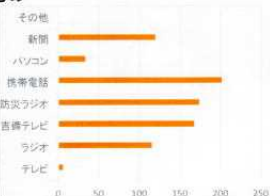
14 災害発生時に必ず声かけしてしてくれる人がいる

はい	いいえ	無回答
174	90	50
55%	29%	16%



●災害情報を得ているもの

テレビ	5
ラジオ	115
吉備テレビ	167
防災ラジオ	173
携帯電話	201
パソコン	33
新聞	119
その他	



●心配している災害

地震	189
台風災害	209
豪雨災害	203
その他	9

☆その他

かみなり・土砂・火災

◎ 防災について工夫していること、その他お気づきの点

- ・風で物が飛ばされないようにしている。県道沿いの側溝に落ち葉やゴミが溜まっている。
- ・外ではなるべく物を燃やさないようにしている。火の気があるときは、消えるまで現場にいるようにしている。
- ・道路ぞいに防火水槽を用意している。雨が降ると心配な場所がある。水路の清掃と家の周りの片付けを定期的に行っている。
- ・消防団活動・・・あまりに危険なときには早めに撤退するようにしてもらいたい。
- ・両手が自由になるので、リュックを背負うことにしている。時季ごとにリュックの点検(中身)
- ・このアンケートを機会にもう一度考えたいと思います。
- ・豪雨でも樋などから水が溢れないように時々清掃している。出かけるときはコンセントを抜く。
- ・夜間の避難に備えて、ヘッドライトを用意している。長靴は大きめの物にしている。
- ・これを機に非常持出品を用意しました。
- ・一人暮らし等、体の不自由さにともない不安が増えています。
- ・一人暮らしなので災害時は不安。民生委員さんにもう少し訪問してほしい。
- ・中山間地域での高齢者居中の在り方、方法を考えてほしい。
- ・移動させることのできる発電機を用意している。
- ・家族といつも一緒にとはいかないので、場所を決めている。バスタオル、毛布はいつも同じ場所に置く。
- ・近所の人に声をかける。車のガソリンは気がついた時に補充している。
- ・情報が一番気になるので、町内でも共有する人を決めておく。
- ・就寝は1階で、倒れて危ない物とは並列にしている。懐中電灯は常備している。
- ・西日本豪雨災害以降、常に災害のことを意識していたが、最近遠退いていた。このアンケートを見て、いろいろと用意しておかなければと思っている。
- ・地震とか豪雨とかで地滑りで道路が通行できなくなることが心配である。
- ・災害時に家の近くに避難場所が少ない。
- ・報告・連絡・相談を行うこと。早めに避難すること。自分の身は自分で守る行動をする。
- ・河川の流れが悪い。
- ・前回の豪雨の時に初めて避難指示を経験しました。そのときは、避難場所が次々と変更になりました。状況に応じて避難場所をどう変更するかもしっかりシミュレーションしておく必要がある。
- ・どこが一番安全な避難場所かを十分把握しておくことが大切。夕方から夜の高齢者の避難は大変。
- ・避難所にトイレ設備がないので、簡易トイレがあると嬉しい。
- ・避難指示が出たら直ぐに連絡できる、受けられるようにしてほしい。広報では家の中にいると聞こえない。
- ・日頃から防災関係の番組を見て、防災の大切さを学ぶことにしている。
- ・日頃から町内の危険箇所の点検をすることも必要。

- ・防災グッズを用意している。日頃から家の周りをかたづけしている。定期的に中身を確認しています。
- ・濡れ物や物を入れるのに便利なので、ゴミ袋を用意している。
- ・非常持出品はいくらも現物はあるが、非常持出としてまとめていないので必要性を感じた。
- ・足腰の筋力低下に注意している。
- ・長時間に及ぶ停電対策として発電機(ガソリン使用)を備えている。
- ・両手が使えらるよう、カッパ・長靴など雨具を用意している。
- ・常日頃から防災訓練など行う必要を感じる。
- ・大雨の時、河川の氾濫が心配です。
- ・ヌートリアが増えており、護岸や下水管等への被害がある。(穴を開ける、住みつく等)
一斉に駆除することはできないか。
- ・農業用水確保のための閘止めが30年近くされたままなので、川床に砂がたまり年々上がってきている。
農業用水確保の時期が過ぎたらはずしてほしい。
- ・川床や川幅が狭くなってきている。増水時の各配水管への逆流も増えている。防災面から見直してほしい。
- ・消火器・火災警報器を付けている。防災ラジオをいつも聞いている。
- ・通学路の危険箇所点検と報告をすること。：崖崩れ、川の氾濫
- ・町内会単位で市道・管理道の点検をする。

アンケートまとめ

平成30年の豪雨で、中井町では幸い人的被害はなかったものの、家屋や道路、田畑など大きな被害があり、また避難も経験しました。そのことを踏まえて、日頃の防災・減災についての備えについてのアンケートを実施したところ、多くの町民の方にご協力をいただきありがとうございました。

前回の災害から3年ほど経過しました。中井地域ではその間大きな災害には遭遇していませんが、全国各地で毎年豪雨や地震による災害が発生しています。その都度防災について考える機会があるからか、思っていた以上に関心が高いという印象です。備蓄品や非常持ち出し品については半数以上の家庭で「用意している」との回答があり、その内容も工夫されていて参考にならうかと思えます。一方で、住宅用火災警報器の点検や家具の転倒防止、救急キットの内容更新についてはあまり取り組めていないようでした。心配している災害については、豪雨災害や台風災害と同様に、近い将来予想されている南海地震などの地震災害についても関心が高いことがわかりました。また、災害の情報情報を得る手段として、現代を象徴するように携帯電話が最も多かったものの、地域の情報源の防災ラジオやケーブルテレビを回答された方も多く、より迅速で正確な情報提供の必要性を再認識させられました。

最後に、工夫している点やお気づきの点をお聞きしたところ、さまざまな貴重なご意見を頂きました。今後の中井地域の防災・減災活動に生かしていきたいと考えています。ありがとうございました。

